



# 槻の若木

〒339-0054 岩槻区仲町1-14-35

電話：048-756-0254

FAX：048-758-7483

HP：<http://iwatsuki-j.saitama-city.ed.jp>Mail：[iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp](mailto:iwatsuki-j@saitama-city.ed.jp)

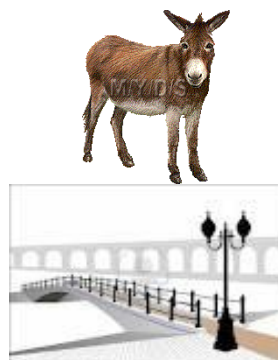
## 「自分で考え、自分で判断し、行動できる人へ」

校長 小林 成行

新学期が始まって早1ヶ月が過ぎようとしています。1年生は中学校生活に慣れ始め、また2、3年生はそれぞれの役割を理解し学校生活や部活動等に頑張りはじめました。今月は、生徒総会や体育祭、中間テスト、今月末には学校総合体育大会等様々な行事があります。行事に流されずに、『今、自分は何をすべきなのか』、しっかり見極めて頑張りたいと思います。

さて、皆さんはイソップ物語をご存じですか。紀元前6世紀、奴隷だったアイソーポス（イソップ）が作ったとされ、動物その他の世界に仮託して人間生活の諸相を描いた古代ギリシャの寓話（くわ）集です。有名な作品に「アリとキリギリス」「北風と太陽」「ウサギとカメ」などがあります。そこで今回はそれら作品の中から『ロバ売りの親子』を紹介します。

ある親子が、大事にしていたロバを引いて、町へ売りに行きました。通りかかった人が、「ばかな親子だ、ロバに乗っていけないのに。」と、言ったので、子どもを乗せて、歩いていきました。すると、また、人が「年寄りを歩かせて、元気な子どもが乗っているなんて、親不孝な子どもだ。」と、言ったので、今度は、親が乗っていくと、また、人が「子どもを歩かせるなんて、かわいそうだ。」と、言ったので、困った親子は、どっちが乗ってもいろいろ言われるので、今度は、二人でロバに乗っていきました。すると、「ちっぽけなロバに、二人も乗って、重くてかわいそうだ。」と、言われました。そこで、二人は、いやがるロバを縛って、担いでいきました。そして、町の入口の橋の上へ来たら、ロバが暴れたので、担いでいられなくなり、落ちてしまいました。縛られたロバは、川の中へ沈んで、死んでしまいました。



.....というお話です。どう考えますか？

これは、他人の意見ばかり聞いて、それに左右されて主体性のない行動をとれば、時として、ひどい目に遭うという教訓を示している話なのです。

私たちの身の回りにも、他人の言うことを気にしすぎたり、他人の言いなりになったりしている人いませんか。また、人のまねなどしてうまくいかないと、「ぼく（私）のせいじゃないよ。〇〇君（さん）が言ったからだよ。」とか、「△△君（さん）だって、やっているよ。」とすぐに他人のせいにしていませんか。これは、無責任な考え方が身に付いてしまった人か、自分の考えがしっかりもてない人ですね。人の話を聞くことは大変大切なことですが、最後は自分の頭で考え、自分で判断できなければ、立派とは言えません。ぜひ、『自分で考え、自分で判断し、行動できる人』になってください。

